



協同金融研究会 第17回シンポジウム

## SDGs達成へ、さらなる「協働の力」で！

### (開催主旨)

私たち協同金融研究会は2014年の第11回シンポジウムで藻谷浩介氏から「里山資本主義という行き方」と題する記念講演を受けて以来、地域経済を支える協同事業の金融面での強化こそが地域振興・活性化（地域再生）にとって重要な課題であるという視点に立って、さまざまな切り口から議論を重ねるとともに、先進的に取り組んでおられる各業態の方々をお招きし、それらの取組み事例を共有すべく努めてきました。

現下の地域経済は、個別機関、個別業態だけでは乗り越えられないほど厳しい状況におかれ、自治体の産業政策や街づくり政策と連携した「地域間協同」、「協同組合間協同」をさらに強め、「自律型地域社会」を築きあげていくことが求められています。

第17回シンポジウムでは、これまで積み重ねてきた成果を受け、基調講演として山家悠紀夫氏をお招きし、バブル経済崩壊以降のわが国経済の在り方を総括していただき、複雑化しているグローバル経済のなかで日本経済の未来をどう展望し、地域、コミュニティがどのような発展方向を目指すべきなのか、また、そのために求められる協同組織金融機関の課題とは何かについて問題提起していただくこととしました。

全体討論では、山家氏の講演を受け、地域における各業態の実践的取組みを紹介していただきながら、その成果とさらなる課題について参加者の皆さまともども議論を深めていきたいと思っております。

記

1. 日時：2020年3月7日（土）12時30分～17時

2. 会場：日本大学経済学部7号館講堂（会場案内図は別記参照）

3. 参加費：2,000円（但し、学生・院生は1,000円）

4. テーマ：「SDGs達成へ、さらなる『協働の力』で！」

5. プログラム

○12時30分～12時40分 開会挨拶「シンポジウムの開会にあたって」

駒澤大学教授・協同金融研究会代表 齊藤 正

○12時40分～13時50分 基調講演

「日本経済30年の歩みから日本社会の未来を考える」（仮題）

「暮らしと経済研究室」主宰 山家 悠紀夫 氏

○14時～15時30分

実践・事例報告「地域での協同（協働・共同）事業・活動の実践」

東京東信用金庫 ひがしんハロープラザ両国 所長 成嶋 和彦 氏

いわき信用組合 理事部長 本多 洋八 氏

中央労働金庫 総合企画部 CSR担当部長 有竹 丈司 氏

さがみ農業協同組合 総合企画室 室長 井出 徹 氏

○15時40分～17時 全体討論（信金、信組、労金、農協）

コーディネーター 相川 直之 氏（元朝日信用金庫常務理事）

○17時30分～19時 懇親会（立食パーティ、参加費3,500円）

◆講演者のご紹介◆

山家 悠紀夫 (やんべゆきお) 氏プロフィール

1940年6月 愛媛県宇和島市に生まれる / 1964年3月 神戸大学経済学部卒業  
 1964年4月 (株第一銀行 (のち第一勧業銀行) 入行  
 1991年6月～1994年6月 (株第一勧業銀行調査部長  
 1994年6月～2001年3月 (株第一勧業銀行総合研究所専務理事  
 2001年4月～2004年3月 神戸大学大学院経済学研究科教授  
 2004年4月～ 暮らしと経済研究室主宰

【主な著書】

「偽りの危機 本物の危機」(東洋経済新報社 1997年) / 「日本経済 気掛かりな未来」(東洋経済新報社 1999年) / 「『構造改革』という幻想」(岩波書店 2001年) / 「景気とは何だろうか」(岩波新書 2005年)  
 『痛み』はもうたくさんだ! 脱構造改革宣言 (かもがわ出版 2007年) / 「日本経済 見捨てられる私たち」(青灯社 2008年) / 「暮らしに思いを馳せる経済学」(新日本出版社 2008年) / 「暮らし視点の経済学」(新日本出版社 2011年) / 「アベノミクスと暮らしのゆくえ」(岩波ブックレット 2014年)  
 「日本経済 30年史～バブルからアベノミクスまで～」(岩波新書 2019) 等々

【会場地図】



JR 総武線水道橋駅東口下車徒歩2分。東京駅よりお越しの場合、秋葉原駅で総武線にお乗り換えください。

協同金融研究会 笹野・小島 行

FAX:03-3262-2260

3/7 第17回シンポジウム参加申込書		2020年 月 日	
ご所属		連絡先電話	
お名前		懇親会 (¥3,500) 参加の場合 右欄に○印	
報告への期待, ご要望など			
メールアドレス			

※ 確認証は発行していません。当日この申込書をお持ち下さい。また、ご記入いただいた内容は適切に管理し、ご承諾なく第三者への提供は行いません。

お問い合わせ: 協同金融研究会 (笹野・小島)

〒102-0083 東京都千代田区麴町 3-2-6-3B 一般社団法人日本福祉サービス評価機構気付

Tel & FAX: 03-3262-2260 / e-mail: [kinyucoop@mail.goo.ne.jp](mailto:kinyucoop@mail.goo.ne.jp) / URL: <http://kyodokinyu.org>